

慶應義塾創立150周年記念未来先導基金 三田の家
報告 企画 homoaffectus
(卒業制作展@デザインフェスタ)

企画概要

岡原研究会四年生は、昨年以來、三田の家のプロモーション活動を兼ねた表現活動、ワークショップ活動を行っている（昨年仙台でのカルチュラルタイフーンなど）。このアクティビティの一環として、個々のメンバーがそれぞれ得意とするツールとスキルで作らげた作品を外部で展示して、ゼミの活動、三田の家の活動を公開する企画です。場所は若者が集まる原宿で、自由度の高いギャラリーとして知名度のあるデザインフェスタギャラリーをレンタルします。作品には、映像、写真、音楽、朗読、衣装デザイン、書道、漫画、立体などが予定されています。学生にとっては、自分たちの活動や表現作品を大学外部で展示公開するという営みであり、ギャラリーとの交渉や、展覧会のプロデュース、広報など、多様な種類の活動をマネジメントする体験となります。

卒業制作展「homoaffectus」開催概要

主催 三田の家、文学部岡原研究会

会場 デザインフェスタギャラリー（渋谷区神宮前）

日程 2009年12月9日（水）、10日（木）、11日（金）

内容 岡原ゼミのもろもろの活動、三田の家の活動、ワークショップ活動(ヒヨシエイジ、日本文理学院など)、映画制作、さらに個々のメンバーの個人的な表現行為を、不特定多数の訪問が期待されるギャラリーで展示しました。デザインフェスタギャラリーのアドレスは、

<http://www.designfestagallery.com/index.html>

対象 デザインフェスタギャラリー来場者、岡原研究会メンバー

担当者 岡原正幸（文学部）

予算 合計16万円 内訳／ 100000円(ギャラリーレンタル料)、20000円(制作用スタジオの賃貸料)、20000円(ワークショップほか会場設営費)、10000円(通信運搬費用)、10000円(諸雑費)



